第１学年「現代社会」プリント（教科書Ｐ４０～Ｐ４３）

１年　　組　　番　Ａ　・　Ｂ　　氏名

単元名：第２章　個人の尊重と法の支配　　「12　個人と国家」

ねらい：①国家はなぜ必要なのか考えよう。

②国家のはたらき（役割）とは何か知ろう。

③国家について論じた３人の名前や考え方（思想）、役割を理解しよう。

作業：下の空欄１～27 を、教科書で調べて答えよう。

1　私たちと政治

1 ……社会集団のなかで生じる対立や 2 ……を解決すること

一般的には，国家・地方公共団体のはたらきをいう

→ 1 ……に関心をもち，積極的にかかわっていくことが重要

2　私たちと国家

(1)　ヨーロッパの近代的国家の成立

16～17 世紀　3 ……国王が政治の中心

・4 ……説…国王の権力は神から与えられたもの

→社会契約説を背景にした 5 ……によって，3 ……は倒される

(2)　国家のはたらきの変化

近　代 →	現　代
6 ……国家 ・国家のはたらきは小さいほどよい （7 ……政府） ・8 ……と治安維持が中心	9 ……国家 ・積極的に国民の生活を保障 （10 ……政府） ↓ ・国家の機能と権限が拡大 （11 ……国家）

3　近代国家の思想

12 ……説…13 ……権を守るために人々が契約を結んで国家をつくる

(1)　14 ……（イギリス）　著書『15 ……』

自然状態…「16 ……闘争」

社会契約…人間は恐怖と理性によって契約を結んで国家をつくる。市民は，国家の保護を受け取るために 13 権を 17 ……する

(2)　18 ……（イギリス）　著書『19 ……』

社会契約…市民の 13 権の一部を国家に 20 ……する。国家が 13 権を侵害した場合，市民は 21 ……権（革命権）を行使できる

→22 ……革命を正当化し，アメリカ独立戦争に影響を与える

(3)　23 ……（フランス）　著書『24 ……』

社会契約…市民の 13 権は国家に 17 する。市民の 25 ……に基づく 26 ……民主制を主張

→27 ……革命に影響を与える

チャレンジしよう

1　民主主義の発達について，年表をつくって考えよう。(P42 左下の表がヒントです)

年(国名)	事項	年(国名)	事項
1215(英)	①……(大憲章)	1789(仏)	フランス革命(～1799 年) ⑩……
1628(英)	権利請願(王権を制限)		
1642～49(英)	②……革命 (クロムウェル，1660 年まで共和制)	1803(米)	違憲法令審査権の確立
		1848(仏)	二月革命，普通選挙法成立
1651(英)	ホッブズ『③……』	1863(米)	⑪……，奴隷解放宣言
1688～89(英)	④……革命(議会の権利拡大)	1917(露)	ロシア革命
		1919(独)	⑫……憲法
1689(英)	⑤……	1920	⑬……成立
1690(英)	ロック『⑥……』	1925(日)	衆議院議員選挙法改正(男性普通選挙)
1748(仏)	⑦……『法の精神』	1945	⑭……成立
1762(仏)	⑧……『社会契約論』	1945(日)	衆議院議員選挙法改正(男女普通選挙)
1776(米)	バージニア権利章典 ⑨……独立宣言	1948	⑮……宣言
		1966	⑯……規約
1787(米)	アメリカ合衆国憲法制定(1778 年発効)	1989	子どもの権利条約

(1)　表の①～⑯に適切な語句を入れ，年表を完成させよう。

(2)　表の国名のところを国別に色分けしてみよう。

イギリス…青，フランス…黄，アメリカ…赤，ロシア…緑，ドイツ…黒，日本…茶，なし…水色

(3)　表のなかで最も早くから登場するのはどこの国だろうか。　(　　)

(4)　表のなかで最も多く登場するのはどこの国だろうか。　(　　)

(5)　市民革命により成立した近代的民主国家では，市民(国民)が政治を決定していくこととなった。このことを何というのだろうか。　(　　)

ヒント　ルソーはこのことを直接民主制により徹底させようとした。

チェックポイント

①絶対王政下の市民が，自由と平等を求めて起こした社会変革の総称。(　　)

②人々の契約に基づいて国家が成立するという思想。……(　　)

③人々は恐怖と理性によって契約を結んで国家をつくると考えた人物。
……(　　)

④『市民政府二論』を著し，国家が自然権を侵害した場合は抵抗権を行使できると主張した人物。
……(　　)

⑤国民主権に基づく直接民主制を理論づけた人物。……(　　)